

公示書

購買システム（株式会社一貫堂 購買プラットフォーム「KOBUY」）における参加事業者の公募実施について、次のとおり公示に付します。

令和 8 年 1 月 28 日

国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構
本部管理本部総務部長 市田 尚喜
(押印省略)

1 公募に付す事項

- (1) 件 名 インターネット調達におけるサプライヤー
- (2) 仕 様 等 詳細は公募要領による。
- (3) 契 約 期 間 令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日
ただし、特段の事情がなければ、最長で初年度の契約の始期から 5 年を超えることとなる日の属する年度の末日まで、年度単位を原則として契約の更新を行うこととする。
また、契約の開始は双方での協議により遅らせる場合がある。
- (4) 履 行 場 所 詳細は公募要領による。

2 公募参加資格

- (1) 契約事務実施規則（以下「実施規則」という。）第 8 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の事由がある場合に該当する。
- (2) 実施規則第 9 条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和 7・8・9 年度国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下「農研機構」という。）の競争参加資格における資格の種類「物品の販売」において、「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること（会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがされている者及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがされている者については、手続開始の決定後、別に定める手続きに基づく競争参加資格の再申請を行うこと）。なお、全省庁統一資格において、当該資格を有する者は、同資格を有する者とみなす。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをされている者及び民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをされている者（上記 2 (3) の再審査を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 農研機構における物品の製造・販売及び役務等契約に係る指名停止等に関する措置細則又は農林水産本省物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 農研機構が提示する仕様等の情報提供依頼に対して、必要な内容を書面により回答することができる者であること。
- (7) 公的研究費の不正使用等防止に係る「誓約書」を提出した者であること。
- (8) 「暴力団排除等に関する誓約書」を提出した者であること。

3 応募手続き等

- (1) 契約条項を示す場所、公募要領の問い合わせ先
〒305-8642 茨城県つくば市観音台 2-1-12（機構共用棟）
農研機構本部管理本部総務部会計課調達チーム
電話：029-838-6339 ファクシミリ：029-838-6298 メール：sh-keiyaku@naro.go.jp
- (2) 公募要領の交付期間、場所及び方法
公示日から令和 8 年 2 月 1 2 日（木）までの土曜日、日曜日及び休日を除く毎日午前 9 時から午後 4 時まで、上記 3 (1) の場所において交付又はメールによる送付を行う。
- (3) 競争参加資格確認申請書及び企画提案書等の提出期間、場所及び方法
公告日から令和 8 年 2 月 2 4 日（火）までの土曜日、日曜日及び休日を除く毎日午前 9 時から午後 4 時まで、上記 3 (1) に持参又は郵送（書留又は簡易書留に限る。）すること。
- (4) 説明会の日時及び場所
令和 8 年 2 月 1 0 日（火）午後 2 時 0 0 分
農研機構本部機構共用棟 2 階入札室兼講義室（茨城県つくば市観音台 2-1-12）

4 選考方法

(1) 契約相手方の決定方法

農研機構に設置する審査会において企画提案書を審査し、審査会による採点の総合計において企画水準に達している者を契約候補者、パンチアウトサイトの応募者のうち代理店が1者となる場合は総合計において得点の高い企画提案を行った1者を契約候補者とし、農研機構に設置する随意契約審査委員会の審査において承認された者を契約予定者とする。

5 その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約保証金

免除。

(3) 企画提案書等の無効

本公示書に示した競争参加資格のない者、虚偽の企画提案書等を提出した者、求められる義務を履行しなかった者、その他企画競争に関する条件に違反した者の提出した企画提案書等は無効とする。

なお、競争参加資格確認通知を受けた者であっても、審査の時ににおいて物品の購入契約に及び役務等契約指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けている者、その他開札の時ににおいて上記2(3)に掲げる資格のない者のした応募は無効とする。

(4) 契約書作成の要否

要。

(5) 手続きにおける交渉の有無

無。

(6) その他詳細は公募要領による。

お知らせ

国立研究開発法人が行う契約については、「独立行政法人改革等に関する基本的な方針」（平成25年12月24日閣議決定）において、国立研究開発法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、農研機構との関係に係る情報を農研機構のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 農研機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること
- ② 農研機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 農研機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び農研機構における最終職名
- ② 農研機構との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時点で在職している農研機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び農研機構における最終職名等）
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び農研機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

